

## 令和2年度事業計画

松山市母子会は、ひとり親家庭等の福祉の向上を目的とした社会福祉法人で、昭和44年5月の設立以来、50年を超える長きにわたり市内で活動している校区母子会会員の生活向上や経済的・精神的自立への歩みを支えるため会員相互の連携を図るとともに、生活の中で直面する諸問題の相談や解決に向けての様々な支援活動を展開し、地域福祉の拠点として着実な実績を上げてきています。

平成7年3月には母子・父子福祉施設ジョイフルを萱町1丁目に新たに建設して活動の拠点としていますが、この施設も大雨時には雨漏りが発生するなど老朽化が進んでいることから事業継続のためにも早急な対策が必要となっていました。

そこで、昨年度8月には台風時期に備えて施設の外壁等の大規模な改修を実施しました。これにより、施設の長寿命化対策はできましたが、空調設備や水関係等の設備面での老朽化への対策は部分的には対処しているものの今後の課題となっています。

昨年度は、組織整備としては新しい社会福祉法人制度に移行後初めての理事及び監事の任期満了に伴う改選があり2年間の経営実績等が評価され全員それぞれ再任されました。また、評議員会も継続して適正に運営され、社会福祉法人としてふさわしいガバナンスと高い透明性が備わった組織となっています。

また、事業活動としては地域における公益的な取り組みとして市内各地区で活動している校区母子会会員等の情報交流会を定期的に開催しました。

一方、財政状況としては拠点となる施設の壁面等の大規模改修を実施したことにより多額の費用を伴い収支バランスも厳しいものとなっています。

令和2年度においては、更なる経営基盤の確立と社会福祉活動の充実を目指した取り組みを展開するとともに、適正な事業運営のため法令順守を徹底し運営状況等をホームページで公表するなど更なる透明性の確保に努めます。

第一に、本部事業では、地域福祉の拠点として時代の変化による地域における様々な福祉課題に対応するため、他機関との連携強化や情報収集のため関係各種大会への参加を推進していきます。

第二に、母子福祉施設事業では、若年層活動として「ひとり親家庭」の経済的かつ精神的安定性を図るための「介護職員初任者研修講習」を実施します。また、各地区で活動している校区母子会の会員の高齢化に伴う登録者数減少や活動規模縮小の対策として各校区母子会との連絡調整に努めることや、その校区会員の“生きがいがづくり”や会員の輪を大切にしたい交流会や啓発活動としての情報交流会を定期的に開催します。

第三に、収益事業では物資斡旋事業として、引き続き物品販売の促進や各種展示会への参加を実施します。

1. 社会福祉事業「本部」  
各種大会等に参加する
  - (1) 愛媛県戦没者追悼式
  - (2) 中四国地区母子寡婦福祉大会
  - (3) 愛媛県母子寡婦福祉大会
  - (4) 年賀交歓会
2. 社会福祉事業「母子福祉施設」  
研修会及び校区会員拡大への取り組みをする
  - (1) 介護職員初任者研修講習会
  - (2) 校区会員等交流会
  - (3) 母子会活動啓発情報交流会
  - (4) 各校区母子会との連絡調整
3. 収益事業  
各種展示会に出席及び食品等を販売する
  - (1) 物品販売事業